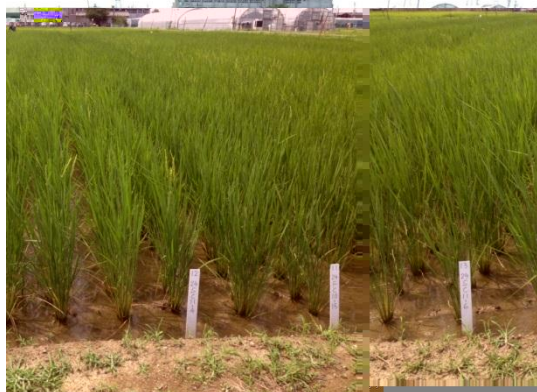


岐阜県農業技術センターニュース No.24

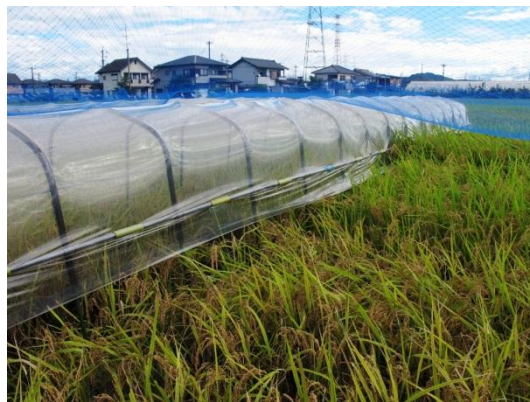
県オリジナルを目指して水稻育種に取り組んでいます (作物部)

近年、米の生産現場では、温暖化に代表される気象変動により、玄米品質や収量の低下が大きな問題となっています。また、消費者ニーズの多様化を受けて、食味コンクール等で受賞評価される食味に優れる米、病害虫抵抗性を持つ減農薬栽培が可能な米などの開発を求める声が、生産と流通の両面から増えてきています。

このため、作物部では「あさひの夢」に代わる高温登熟性に優れた中生品種の育成や「いのちの壺」や「ハツシモ」などの県内栽培品種を活用した「コシヒカリ」とは異なる優れた食味特性を持つ岐阜県オリジナル品種の育成を進めています。



出穂が始まった個体選抜ほ場の状況
列ごとに育成途中の各系統を植栽し、個体を選抜



ビニール被覆による高温登熟性の判定
高温環境下で玄米の外観品質の劣化程度を評価

キンセンカ「かれんシリーズ」の新品種を育成しています (花き部)

「かれんシリーズ」は当センターが育成したキンセンカの種間交雑品種です。品種は6品種あり、冬季を温かく彩る花として利用され、主要品目として今後も生産拡大が期待されています。

既存品種は、挿木によって増殖する栄養系品種ですが、節間がやや長く、枝垂れ性となるために、挿し穂で苗を作るとコンパクトに仕立てるのが大変難しく、小鉢や苗で出荷するには外観が劣り適しませんでした。

そこで、種子から育てることで低い節位から分枝させることができ、節間も詰まり、草姿も立気味になることから、種子系品種の育成を行っています。これまでに、既存品種の種子系の有望系統を育成しています。また、新たな花色として、2色咲となるバイカラーの有望系統も育成しており、早期の品種化に向けて取り組んでいます。



既存品種 → 立性・多花



バイカラーの新規花色系統

タマネギの夏どり作型の試験を始めました

(野菜・果樹部)

近年、農産物の加工・業務用需要が増加傾向にあり、県内もH23年度から営農組合を中心にタマネギ生産への取組みが始まっています。作型は、主に府県での秋まき栽培と北海道の春まき栽培とに大別されます。現状では府県産の収穫が終わる7月からと北海道産の収穫が始まる9月の間が端境期となり、府県産の貯蔵で対応していますが、貯蔵コストの大きな負担が問題となっています。

そこで、端境期の7～8月に出荷可能な作型として、冬まき夏どり作型の検討を始めました。今年度は1月上旬に播種、3月下旬に定植を行い、早い品種では7月初めから収穫が始まっています。

今後は今年度問題になった病害虫等の対策や、定植日、株間などを検討し、夏どり作型の確立を目指していきます。



生育中のタマネギ



収穫中のタマネギ

土壌に蓄積したリン酸を有効に活用し、低コスト施肥を目指します (環境部)

県内の施設土壌の多くはリン酸が過剰に蓄積しています。この蓄積したリン酸を有効活用し、施肥コストを低減することを目的として、リン酸の蓄積が著しい葉菜類を対象に、土壌中のリン酸含量に応じたリン酸減肥基準の策定に向けた研究に取り組んでいます。

ホウレンソウ、コマツナ等の葉菜類は年間複数回栽培しますが、多くの場合土壌診断は年に1回実施されていることから、イメージ図の様に1年間リン酸減肥ができる基準を作成する予定です。

今年度からホウレンソウ栽培ほ場（高山市）でも現地試験を行い、リン酸無施肥やリン酸減肥による収量への影響や土壌中の可給態リン酸の推移を明らかにし、基準値の設定につなげていきます。

葉菜類におけるリン酸減肥基準のイメージ図

作付前の可給態リン酸 (mg/100g)	〇〇未満	〇〇~■■■	■■■超
リン酸施肥量	施肥基準どおり	吸収量相当に減肥	無施肥



現地試験圃場



コマツナのリン酸無施肥栽培では、作付前の可給態リン酸が40mg/100gを下回ると減肥します。

「キュウリのミナミキイロアザミウマ防除」について講演

技術支援の一環として、海津胡瓜部会の研究会において、近年問題となっているキュウリ黄化えそ病とその媒介者であるミナミキイロアザミウマに対する赤色ネット被覆の侵入抑制効果などの研究成果を紹介しました。

この赤色ネット被覆については、生産者の関心が高く、侵入抑制の仕組みなど多くの質問を頂きました。今後も、各関係機関と連携しながら、生産者を支援していきます。



岐阜県農業技術センター

〒501-1152 岐阜市又丸729-1

Tel 058(239)3131

<http://www.g-agri.rd.pref.gifu.lg.jp/>

南濃試験地

〒503-0651 海津市平原1165

Tel 0584(53)0175

池田試験地

〒503-2407 揖斐郡池田町般若畑631-11

Tel 0585(45)3837